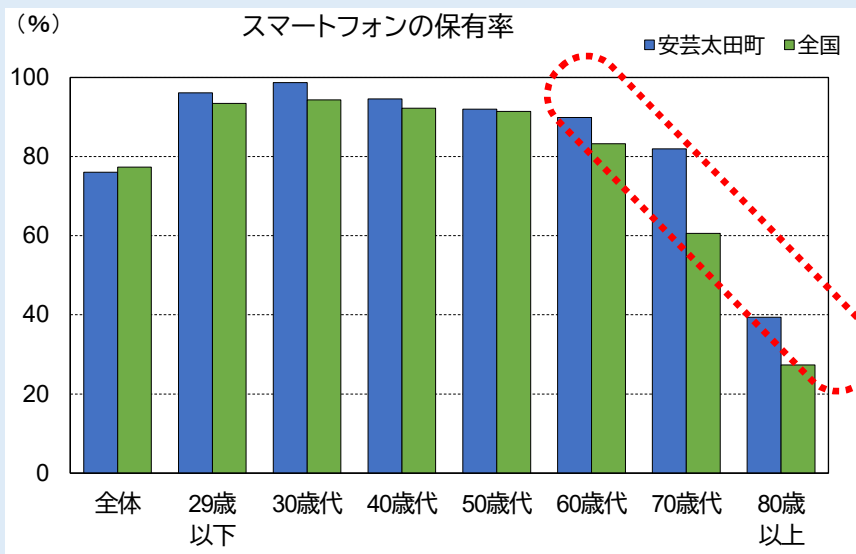


ICTを活用した地域課題解決に向けた取り組み

中国経済連合会と連携し、広島県安芸太田町住民へのスマートフォン保有状況調査を実施するとともに、安芸太田町に対し行政手続きと行政サービス提供等のDX推進を提案しました。

デジタルデバインド実態把握アンケートの結果を踏まえ、対策のあり方を提言



基本的な方針

60歳以上の高齢者を中心にスマートフォンの保有促進より利用促進に重点を置く

デジタルデバインド対策

■スマートフォンの利用促進策

- 町内各所での初心者向け等の講習会の開催
 - ・基本操作・機能に関する初歩講座(電話+α)
 - ・各社の契約プラン・機種に関する講座
 - ・セキュリティ対策講座 など
- マンツーマンでの相談対応
 - ・常設型の相談拠点の開設

■スマートフォン利用の基盤となる環境整備

- 通信環境改善と店舗サービスアクセス利便性の向上
 - ・5Gエリアの拡大など通信環境の改善促進
 - ・出張携帯ショップの開設促進
- 行政手続きのオンライン化など行政サービスのデジタル化
 - ・moricaアプリを活用した広報広聴(行政情報の発信)や各種証明書類の発行などのサービス充実
 - ・スマートフォン非保有者の利便性向上への対策

■スマートフォンの利用に要する費用に対する補助等

- ・必要性・有効性を踏まえあり方を慎重に検討